

ルーラル♪
ルーラル♪

農村遊び

麦刈り ワークショップ

～ 休日は農村で遊ぼう～

- 麦刈り・棒がけ作業の体験
- 小昼（ミョウガの葉焼き）
- 自家製小麦粉でうどん作り
- 作ったうどんで昼食
- 麦束1束持ち帰り

(日時) **7月8日(日)** 午前9時～午後1時

(場所) **むげよすぎ** (栗原市一迫字大川口向芳沢)

募集内容

【募集人数】10人

【服装・持ち物】汚れても良い服装、手袋（軍手）、汗をふくタオル等、長靴、飲物、帽子、雨具

【申込締切】7月6日（金）まで
※定員になり次第締切

【参加費】1,000円

【その他】会場は、栗原市役所から自動車で25分程の場所にあります。参加者には、事前に地図をお渡しします。小雨決行。

【問い合わせ・申込先】

くりはらツーリズムネットワーク

Tel/Fax : 0228-23-0050

Email : kurihara.tn@gmail.com

定休日 : 毎週日・月曜日、祝日

受付時間 : 午前10時～午後5時

麦畑で会いましょう

豊かな農村景観が広がる向芳沢では、

一昨年から、数十年ぶりに畑に麦がかえってきました。

黄金色の麦畑で、鎌をもって麦を刈り、棒がけする作業を農家と一緒に体験するイベントです。

昔ながらの小昼（こびる）と昨年収穫した小麦粉を使った昼食も一緒に作ります。

今度の休日は、農村で遊ぼう。

「むげよすぎ（向芳沢）」

数百年続く農家の家です。田んぼや畑、山に囲まれた敷地には、長屋門や板倉、イグネの木で作った母屋があり、豊かな農村の暮らしが体験できます。

主催



くりはらツーリズムネットワーク

主管

むげよすぎ（向芳沢）

協力



くりはら食ツーリズム研究会 ・ 黒澤征男